Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2022	2022 開講キャンパス 都城			開設学科	園芸学専攻				
科目名称[英語名称]	東洋庭	東洋庭園学特論 II [Special Lecture on Oriental Gard				en II]	授業形態 講義			
科目コード	642512	単位数	2	配当学年	2	実務経験	教員担当	0	アクティブ ラーニング	0
教員氏名	関西 剛康		•	•	•			•		
授業概要	東アジアにおいてある種、理想郷を表現した庭園文化は、中国大陸で発展して朝鮮半島へと広がり、そして日本へと伝来した。そのなかで、東アジアの各地域と各時代によって発展を続けて現在に至っている。授業では、東アジア圏(中国・韓国・日本)における庭園を取り上げ、その歴史や変遷から、その成立背景となる思想文化や社会状況の理解を深め、高度な専門的知識の修得を図る。									
関連する科目	「造園計画特論Ⅰ」「造園計画特論Ⅱ」「東洋庭園学特論Ⅰ」「造園計画特別演習」									
授業の進め方と方法	基本的に授業は、アクティブラーニング方式によって実施する。毎回の授業構成は以下のとおりである。 ①授業前半は、講義を行う【学術・知識のインプット】 ②授業後半は、グループ学習・ディスカッションや課題発表(問題解決学習・プレゼンテーション)等を行う【学術・知識の醸成とアウトプット】									
授業計画	る。 ①授業前半は、講義を行う【学術・知識のインプット】 ②授業後半は、グループ学習・ディスカッションや課題発表(問題解決学習・プレゼンテーション)									

**************************************	1. 専門分野に関する知識・技能と教養	修士課程DP1				
学位授与の方針(DP)との 関連	2. 人間力、社会力、国際性の涵養	修士課程DP2				
授業の到達目標	東アジア圏の庭園文化の影響の中において、日本庭園が各時代でどのように発展したかについて学びつつ、グローバルな視野で理解することを到達目標とする。					
授業時間外の学修	1.授業で配布する学術論文ならびに専門図書等を授業前に精読しておくこと。 2.授業後にさらに理解を深めるために再度精読すること。 3.大学院の授業であるため、事前に参考となる研究資料を準備しておくこと。 4.予習復習は1時間程度行うこと。					
課題に対するフィードバック	レポートは評価後、返却期間をもうけて返却ならびに解説をします。					
評価方法・基準	発表・研究した内容に関するレポート(100点)					
テキスト	テキストは使用しないが、その代わりに適宜プリント資料を配布する。					
参考書	1.『ランドスケープ研究』日本造園学会 2.『ランドスケープ研究作品集』日本造園学会 3.『ランドスケープデザイン』マルモ出版 など					
備考						